

ピックアップの要求(実機競技のみ)

ロボットハンドラーは、ロボットが身体的負傷につながる可能性のある危険な状況にある場合に限り、ロボットのピックアップを要求することができる。ロボットハンドラーがレフリーの許可なくロボットに触れた場合、そのロボットにはイエローカードが出され、ロボットハンドラーには警告が出される。Adult Sizeでは、ピックアップの要求は暗黙のうちに許可されます。Adult Sizeでは、ロボットが不安定に見えたり、倒れそうになったりしている場合、暗黙のうちにピックアップの要求が許可される。ロボットへの接触で2回の警告を受けた場合、そのロボットハンドラーは二度とロボットハンドラーを務めることができません。ロボットハンドラーは、2度の警告を受けた場合、そのゲームの残りの時間、再びロボットハンドラーを務めることができなくなり、直ちにチームから別の人物に交代する必要があります。大会期間中に違反が繰り返された場合、技術委員会は以下の決定を下すことができる。トーナメントの残りの期間、特定の人物がロボットハンドラーとしての役割を果たすことを永久に禁止します。